

令和 5 年 6 月 2 1 日  
総務常任委員会資料  
総務・市民協働部市民協働推進課

令和 4 年度宇治市東宇治コミュニティセンターの  
指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、  
別紙のとおり報告いたします。

# 令和4年度 事業報告書

令和5年4月1日

施設名	東宇治コミュニティセンター
団体名	東宇治地区コミュニティ推進協議会
代表者名	会長 革島 利信

## (1) 業務実施状況報告(令和4年度)

<b>【管理運営の方針と結果】</b>
<p>地域住民を主体とした市民の文化活動の高揚と福祉の増進を図り、もって人間性豊かな地域社会づくりを図るため、誰でも利用しやすく、又市民が集い交流する場を提供し、よって地域コミュニティの育成を推進した。</p> <p>宇治市コミュニティセンター条例及び同条例施行規則並びに宇治市東宇治コミュニティセンター指定管理者基本協定書、宇治市東宇治コミュニティセンターの管理運営に関する年度協定書に基づく施設の管理運営並びに使用許可業務を行った。</p> <p>令和4年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、適宜、必要な対策を行いながら管理運営に努めた。</p>
<b>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</b>
<p>宇治市コミュニティセンター条例、同条例施行規則等に基づき、公正・平等の利用を確保した。職員の研鑽を深め、統一した受付業務を実施した。</p>

【施設管理状況】 1 . 利用拡大の取組結果

【令和4年度の取組結果】

令和4年度は、令和3年度と比べて施設利用件数や利用人数は増加したが、コロナ前の水準までの回復には至らなかった。毎月第4日曜日に東宇治コミセン野菜市の日としてコミセン利用者や地域住民に新鮮な野菜の提供と地域活動拠点としてのコミセンの宣伝を図った。

【令和3年度の取組結果】

令和3年度も、毎月第3月曜日を開館していたが、新型コロナウイルス感染症等の関係で、施設利用の閉鎖や入場の人数制限等があり、利用者の拡大には至らなかった。

また、毎月第4日曜日に東宇治コミセン野菜市の日としてコミセン利用者や地域住民に新鮮な野菜の提供と地域コミセンの宣伝と利用者の拡大に努めた。

【令和2年度の取組結果】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染等の関係で施設利用の閉鎖や、入場の人数制限等があり、利用者の拡大には至らなかった。毎月第4日曜日に東宇治コミセン野菜市の日としてコミセン利用者や地域住民に新鮮な野菜の提供と地域コミセンの宣伝を図った。

【施設管理状況】 2 . 広報実施結果

広報紙「東宇治コミセン」の発行                      全戸配布    3回/年(各7,200部)

【施設管理状況】 3 . 職員配置状況

事務局長 1名                      事務局員 7名

推進協議会

事務局長

事務局員

**【施設管理状況】 4 . 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果**

関係機関、団体、登録団体等との連絡調整を密にして、機関・団体活動の支援を図りながら、当協議会との共催事業など各種事業に取り組んだ。コロナ禍により計画通りに実施できなかった事業については、令和5年度に向けての話し合いを行った。

**【施設管理状況】 5 . トラブル対応、防犯、防災対策状況**

地震・台風等により災害が発生した場合、又は、災害の発生が予想される場合に、地域住民の避難場所として宇治市が地域防災計画に基づき指定した施設であるため、令和4年7月15日に消防訓練に係る講習会を実施。

防犯については、警備専門会社へ委託し施設及び地域の安全確保に努めた。また、各種トラブルについては、三役・役員会を開催し迅速に対応した。

AEDを館内に設置し、普通救命講習を受講した職員を配置し、万一の事態に備えている。

**【施設管理状況】 6 . 利用者要望の把握状況及び実施策**

「市民の声投書箱」設置、当協議会役員会により問題解決に向けて協議をし、受付窓口を通じて、利用者の要望・苦情を把握し、利用者の要望に対応した。

【サービス向上取組内容】

【令和4年度の取組結果】

利用しやすい館として、窓口対応等の研修に取り組み、利用者のサービス向上に取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症の状況も変化しており、取組内容について改めて検討する必要がある。また、毎月第4日曜日を野菜市の日としてコミセン利用者のサービス向上と地域の館としての宣伝に取り組んだ。

【令和3年度の取組結果】

利用しやすい館として、窓口対応等の研修に取り組み、毎月第3月曜日を開館日として利用者のサービス向上に取り組んだ。また、毎月第4日曜日を野菜市の日としてコミセン利用者のサービス向上と地域の館としての宣伝に取り組んだ。

【令和2年度の取組結果】

利用しやすい館として、窓口対応等の研修に取り組み、利用者のサービス向上に取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症の状況もあり、取組内容について改めて検討する必要がある。また、毎月第4日曜日を野菜市の日としてコミセン利用者のサービス向上と地域の館としての宣伝に取り組んだ。

【管理経費縮減の具体策と結果】

館内取扱を表示して利用者に省エネ・適温での利用を促したが、電気・ガス・水道料金の値上がりなどで経費縮減とはならなかった。

利用状況による開館時間の変更等、少人数職員体制による会館管理運営に努めた。

光熱水費

(単位：円)

年度	予算額	実績額	対前年度比較
令和4年度	3,570,000	4,061,183	652,955
令和3年度	3,650,000	3,408,228	170,131
令和2年度	3,666,000	3,238,097	

【管理能力】職員研修計画と実施状況

東宇治コミュニティセンターの運営に携わる職員・全員で話し合い研修を行った。

年度当初と新春に会長より利用者に対する対応について、訓辞等で職員に対しての啓蒙に取り組んだ。

**【個人情報保護措置と実施状況】**

関係法令等を遵守するとともに、当協議会で定めている指定管理者個人情報保護規程に基づき、個人情報の適正な管理・保護の徹底に努めた。

**【情報公開対応と実施状況】**

当協議会で定めている指定管理者情報公開規程に基づき対応することとしている。

**【その他】 特記すべき事項**

東宇治行政サービスコーナーの円滑な運営に協力した。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、三密防止、アルコール消毒等のポスター等を掲示することにより注意喚起に努めた。

令和4年度は、利用件数や利用人数が回復傾向にあるものの、コロナ前の状況までは回復しておらず、今後の管理運営についても、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、取組内容を調整していく必要がある。

## (2) 施設利用状況報告(令和4年度)

### 【施設利用状況】1. 入館(場)者数

(人)

年 度	2階 大会議室	料理教室	和室1	和室2	交流広場	3階 大会議室	小会議室	創作室	合 計
令和4年度	9,422	988	2,325	1,520	6,269	6,780	3,818	2,251	33,373
令和3年度	6,498	556	1,293	1,133	4,723	5,080	3,006	1,680	23,969
令和2年度	6,183	501	1,274	1,153	4,591	5,179	3,426	1,478	23,785

### 【施設利用状況】2. 貸館状況

(件)

年 度	2階 大会議室	料理教室	和室1	和室2	交流広場	3階 大会議室	小会議室	創作室	合 計
令和4年度	705	101	478	355	624	636	543	333	3,775
令和3年度	541	56	307	266	460	448	432	267	2,777
令和2年度	534	57	335	297	454	495	518	242	2,932

(3) 管理経費収支状況報告(令和4年度)

(単位:千円)

施設名		東宇治コミュニティセンター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	18,067	18,196	コミュニティセンター管理	
	その他	0	0		
収入合計(A)		18,067	18,196		
支出	人件費	10,603	10,258	職員賃金等	
	事務費	237	263	消耗品費 125 通信運搬費 68 印刷製本費 65 保険料 5	
	管理費	6,917	7,385	光熱水費 4,061 修繕費 242 委託料 3,082	
	事業費	140	135	使用料及び賃借料等	
	その他	170	155	手数料、旅費、食糧費等	
支出合計(B)		18,067	18,196		
収支(A) - (B)		0	0		

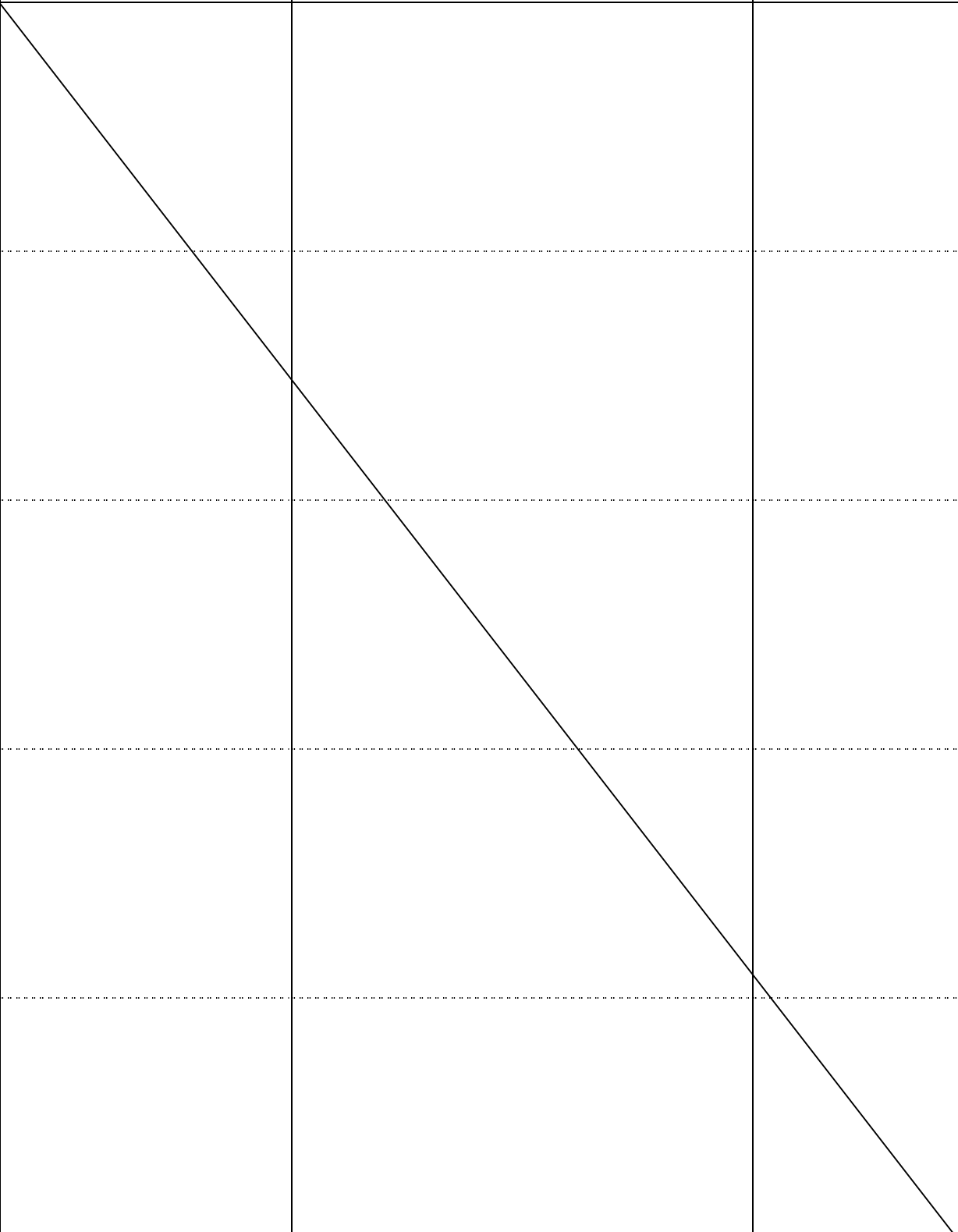
1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること



### (4) - 1 事業実施状況報告(令和4年度)

事業 = 公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
		

(4) - 2 事業収支状況報告(令和4年度)

団体名 東宇治地区コミュニティ推進協議会  
(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A)-(B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講 師 金	材料費等	その他
計							

各欄上段 = 予定額、下段 = 実績で記入すること